**こんなときは　こうしよう**

**わたしの成長・発達手帳**

**災害時用**

**けてシート**

**けてください**

**がいSOS**

**のとき、**

**ったときは**

**ひとりでしないで**

**「けて！」**と

**おう**

|  |  |
| --- | --- |
| **の・をいているとき** | ブロック、、、ガラス、、れた、マンホールのそばからぎでれよう。 |
| **・****では** | りに乗っていれば、りのいすやすりにつかまろう。やにたとはぐれないようにをつなごう。 |
| **や、マンホールのそばでは** | きでそのかられよう。がるにいところにげよう。 |
| **けがをしたとき、ちがいとき** | 「けてシート」をせてにしてもらおう。 |
| **トイレにきたいとき、のどがいたとき** | コンビニやガソリンスタンドにこう。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **では** | さんのうとおりにしよう。 |
| **・バスのでは** | さんのうとおりにしよう。・にはりません。 |
| **バスのでは** | のうとおりにしよう。 |
| **おでは** | さんのうとおりにしよう。 |
| **では** | きなやによりかかり、さんのうとおりにしよう。 |

**の**

う・バスなど：



**をる**

っているところ

「　　　　　　　」

の

るところ：

**いつもと違う環境・見通しの立たない災害時はだれしも不安を感じます。**

**わたしの成長・発達手帳**

**災害時用**

**支援のポイント**

・その人に対して声かけを（一斉に伝えても伝わらない）

・指示や予定は明確に、書いて伝える

・否定的でなく、肯定的に（走っちゃだめ→歩こうね）

・大声で叱ったりするのは逆効果

・興奮した時は、その場から離して気持ちを落ち着かせる

**【私の場合】**

**名前**

**呼び名**

**みなさんへお願い**

発達障がいのある人は、一見、障がいがあるように見えませんが、次のような特徴から災害時には支援を必要とします。

どのように接したらいいか、ご家族に確認することも大切です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **危険が分からない（想像することが苦手）**○先の見通しや待つことが難しい○場の雰囲気を読むことが苦手○災害の怖さや避難の必要性が理解しにくい　など | **困っていることが伝えられない（言葉のやり取りが難しい）**○声をかけても反応しなかったり、オウム返しだったりする（安否確認などでは特に注意が必要）○一斉に伝えるだけでなく個別の声掛けが必要○話し言葉がない方もいる　　　　　　　　など | **いつもと違う状況で不安になる（慣れたことしか安心できない）**○スケジュールの変更や場所が違うと落ち着きがなくなる○普段できることもできなくなる　　　　　　など　　 |
| **私の場合** | **私の場合** | **私の場合** |
| **必要なけがの治療や服薬を嫌がることがある（感覚が過敏または鈍感）**○体に急に触られることを嫌う○痛みに鈍感でケガをしていても気が付かない○日ごろから薬を飲んでいる方もいる　　　　など | **避難所生活になじめない**○人と上手にかかわることができにくい○集団行動がとりにくい（集団が苦手）○大きな声・音・子供の泣き声におびえる　　など | **その他** |
| **私の場合** | **私の場合** |  |